

県立誠和福祉高校 «活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）»

課程	全日制	学科	福祉科・総合学科	R5.5.1 生徒数	(男) (女)	50 244	計	294								
アクセス	東武伊勢崎線南羽生駅下車 徒歩20分 自転車10分															
<目指す学校像>																
福祉やボランティア等の人との関わりを大切にする教育活動を通して、人間性を磨き、地域や社会を支える力と心をもった生徒を育成する。																
<教育課程等> ※1																
<p>福祉科：1年次は共通履修。2年次より福祉総合コース、介護福祉士コースに分かれます。現場実習を含め、専門的なことを学ぶことができます。</p> <p>総合学科：1年次は共通履修。2年次より福祉系列、看護系列、保育系列、教養系列に分かれます。普通科目と専門科目の両方を学ぶことができます。</p>																
<本校が求める生徒> ※2																
<ul style="list-style-type: none"> ・健康で明るく、思いやりと福祉の心を持つ生徒 ・礼儀正しく自律心を持った教養ある生徒 ・福祉社会の創造に寄与する人材となる生徒 																
<学校行事>																
<ul style="list-style-type: none"> ・学年の枠を超えた団対抗戦の体育祭 ・年2回行われる学校内外でのボランティア 																
<部活動>																
<ul style="list-style-type: none"> ・ハンドボール部 学校総合体育大会県大会ベスト16（令和2年度） 新人大会県大会ベスト16（令和3年度）・関東大会埼玉県予選会出場（令和3年度） ・バドミントン部 新人大会県大会出場（令和3年度） ・弓道部 2021 彩の国ジュニアアスリートアカデミー強化選手 ・箏曲部 第46回高校邦楽祭銀賞受賞（令和4年度） ・書道部 第75回埼玉県書初中央展覧会特選賞（令和4年度） ・JRC・ユーリカ部、吹奏楽部、コーラス部等 地域の施設との交流・ボランティア 																
<家庭・地域との連携>																
<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉純真短期大学（総合学科保育系列）、浦和大学との高大連携事業 ・実習施設、保育園等をはじめとする各種ボランティアへの参加 ・特別支援学校との交流会・地域の福祉施設での現場実習 																
R5.3 卒業生	四大	10人	短大	24人	専門	45人	就職	34人								
進路	傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉・保育・看護系への進学者が多い。 ・福祉系大学指定校推薦枠もあり。 ・介護をはじめ、求人多数あり。就職内定率は100%。 														

【学校教育法施行規則第103条の2】高等学校における三つの方針
 裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）
 ※1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）
 ※2 入学者の受け入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

埼玉県立誠和福祉高等学校 育成方針

【目指す学校像】

福祉やボランティア等の人との関わりを大切にする教育活動を通して、人間性を磨き、地域や社会を支える力と心をもった生徒を育成する。

【福祉科】

福祉に関わる高度な専門知識や技術を習得する

介護福祉士コース

充実した福祉専門科目や施設での現場実習を通して、国家資格「介護福祉士」に挑戦。介護のスペシャリストを目指す。



福祉総合コース

福祉の専門知識を学びつつ、医療・看護・福祉・保育教育など幅広い分野への進学や就職を目指す。

共通選択科目

福祉科の福祉総合コースと総合学科の生徒とで共通する選択科目を設定

- ・自身の進路に応じて必要な科目を選択できる
- ・福祉科の生徒も被服製作技術検定などに挑戦可能
- ・総合学科の生徒も福祉系の資格に挑戦可能

【総合学科】

豊富な選択科目で幅広い進路選択に対応する

4つの系列

福祉・看護・保育・教養の4系列に分かれ、系列ごとの特色ある専門科目を選択。

豊富な選択科目によって幅広い分野への進学や就職を目指す。



人を育てる、心をそだてる教育(ボランティア活動・学校行事・部活動)

実践的な職業教育

社会福祉を担う人財をつくる教育

地域や社会を支える力と心を持ったスペシャリスト